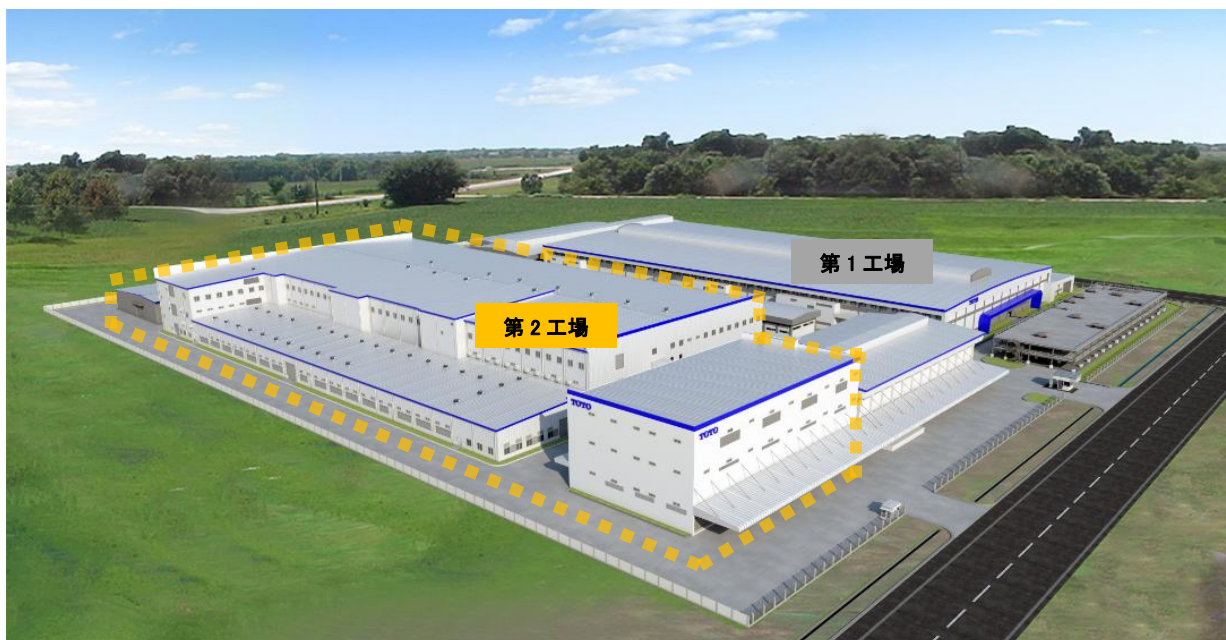


タイに新たな衛生陶器生産工場を建設

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:喜多村 円)は、TOTO タイランド(TOTO (THAILAND) CO., LTD.)敷地内に、新たに衛生陶器生産工場(TOTO タイランド第2工場(仮称))を建設します。これまでの地産地消の生産体制に加え、アジア・オセアニア地域を世界の供給基地として生産体制を充実させます。建設にあたっては2014年に策定した「TOTO グローバル環境ビジョン」(※)に基づき、エネルギー効率の高い最新のトンネル窯の導入や、再生水利用による工場排水ゼロを目指した取組み等、TOTO グループの最新の技術とノウハウを結集し、環境に優しいグリーンファクトリーを実現します。

現在タイでは高付加価値の提案を軸とする販売網を構築し、著名物件の採用活動を強化しています。2017年3月にはバンコク市内に専門家向けショールーム「TOTO テクニカルセンターバンコク」を開設し、東南アジア地域の高級物件を手がけるデベロッパーや設計事務所など建築専門家に向けた提案を行っています。新たな工場建設により世界の供給基地としての機能を果たし、タイ国内での安定した供給体制を構築するとともに、高級ブランドのイメージ浸透を図っていきます。

新工場は衛生陶器の量産工場と位置付け、腰掛大便器・洗面器を中心とした生産を予定しており、2017年5月より着工し、2019年4月からの本格稼働を目指します。



TOTO タイランド第2工場(仮称)の外観イメージ

●海外の衛生陶器生産体制の強化 (2011年度以降)

2011年5月	中国(東陶華東有限公司) 第2工場稼働
2012年3月	タイ(TOTO (THAILAND) CO., LTD.*) 新工場稼働
2014年7月	中国(東陶(福建)有限公司) 新工場稼働
2014年7月	インド(TOTO INDIA INDUSTRIES PVT. LTD.) 新工場稼働
2018年3月	ベトナム(TOTO VIETNAM CO., LTD.)新工場(第3工場)稼働予定

*当時の社名は TOTO Manufacturing(Thailand)Co.,Ltd (2015年に商号変更)

TOTO タイランド第2工場(仮称)について

生產品目	衛生陶器(腰掛大便器・洗面器 等)
投資金額	約 93 億円
工場概要	建 屋:約 68,000 m ² (延床面積) 生産能力:約 420,000 ピース/年

TOTO タイランドについて

社 名	TOTO (THAILAND) CO., LTD.
社 長	鈴木 裕之
事 業	衛生陶器等の製造・販売
住 所	77 Moo 5 HSIL Industrial Zone Saraburi Tambon Nongplamor, Nongkae, Saraburi 18140, Thailand
敷地面積	約 100,000 m ²



TOTOグローバル環境ビジョン^(※)

これまでの環境活動をよりグローバルに進化させるために策定したグローバル共通のビジョン。各国各地域の環境問題や社会課題と向き合い、6つのテーマで環境へのとりくみを推進し、創立以来、長年にわたり培ってきた『水』に関するノウハウを生かして、さらなる環境貢献へと発展させていきます。

詳しくは下記URLをご覧ください

<http://www.toto.co.jp/company/environment/vision/index.htm>